

井川町教育委員会 6 月定例会会議録

1. 日 時 令和 4 年 6 月 2 7 日 (月) 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 3 0 分

2. 場 所 井川町農村環境改善センター

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	齋藤正仁
委員	小武海文恵
委員	遠藤勇人
委員	幡宮明貞

4. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
事務局次長	若狭善友

5. 会議

(1) 報告事項

- ・ 令和 4 年第 2 回 (6 月) 井川町議会定例会について
- ・ 農村環境改善センター灯油漏れ事故におけるその後の状況について
- ・ 中学校地区総体等の結果について
- ・ 教育委員会・公民館・学校関係行事予定について

(2) その他

6. 情報交換

7. 会議の経過

事務局長 今定例会の議事録署名員に齋藤委員、幡宮委員を提案。
(全員提案を了承)

教育長 報告事項に入る。令和 4 年第 2 回 (6 月) 井川町議会定例会について事務局に説明を求める。

事務局長 (「ジェンダー平等の学校の状況と課題について」 、 「井川町学校林経営条例について」 の二つ質問があり、それぞれ別紙のとおり回答した。)

- 委員 自身が井川東中学校に在籍していた時は、森林体験活動として学校林で下刈りを行っていた。その時は苗を植えたばかりであったから、今は大木になっているだろう。そういった学校林での活動の報告はないか。
- 教育長 学校林のことについて書いてある資料を見たことがあるが、上井河中学校の時は頻繁に行っていたらしい。
- 事務局長 学校の統合により学校林への距離が遠くなってしまったことや、ある程度木が大きくなると下刈りの必要もなくなるために行かなくなったのだと推測される。
- 委員 杉は太くなりすぎると価値が下がってしまう。一度調査してみてもいい。
- 事務局長 前回分収契約終了の時点で、森林管理署から伐採について話があり、実際に伐採することに至った。今後も森林管理署と確認しながら進めていきたい。
- 教育長 昔は学校林の下刈りや、農繁期の時に農作業の手伝いをしたりしていたか。
- 委員 自身が中学生の時は学校林に行ったりしたことはなかった。
- 委員 学校林については、戦後、国土復興運動の一環として林業を促進するためにいろいろな学校で行っていた。
- 教育長 続いて、農村環境改善センター灯油漏れ事故におけるその後の状況について事務局に説明を求める。
- 事務局長 2月の中旬頃までは外の側溝から灯油漏れと臭いが確認された。3月中旬頃からそういった状況が見られなくなり、3月下旬に湖東消防署から河川に流入する箇所を設置されていたオイルフェンスが撤去された。引き続き雨が降った時など現場を確認しているが、草花から流れ落ちたであろう油が見られることがあるが、状況は落ち着いている。今回の6月補正で、積雪により壊れたエアコンの室外機、灯油の配管の修理分の予算要求をし、予算措置された。土壌に関しては油が浮いてくるようなことは見られず、草木も枯れたりする様子はないことから土壌改良を行う必要はないと判断し、損害の部分に関してのみ予算を計上している。
- 委員 また積雪で壊れないように囲いをしたらどうか。
- 事務局長 冬期間前に直接雪があたらないように囲いを作成する予定である。
- 教育長 続いて、中学校地区総体等の結果について事務局に説明を求める。
- 事務局長 (中学校地区総体等の結果について説明)

教育長 続いて、教育委員会・公民館・学校関係行事予定について事務局
に説明を求める。

事務局長 (教育委員会・公民館・学校関係行事予定について説明。)

教育長 (他に無いことを確認して定例会を終了)